

期間限定イベント
「土偶の凧づくり」

国宝「土偶」の発見から50年を記念して、土偶の絵をあしらった凧づくりと、会場を垣ノ島遺跡広場に移しての凧あげ体験を行います。

最近は、凧をあげられる場所が限られていますが、広い垣ノ島遺跡で思う存分凧あげにチャレンジしてみませんか？

日 時 1月10日(土)・1月11日(日)・1月12日(祝) / 9時～15時

申 込 電話・FAX・e-mailで事前要申込。

料 金 1人1,200円

場 所 縄文文化交流センター体験学習室

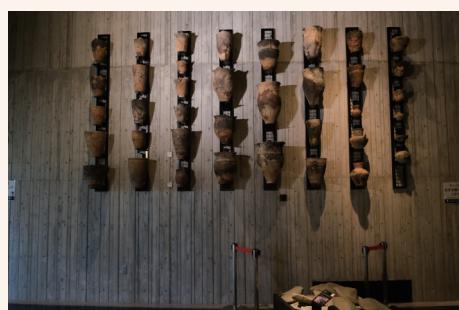
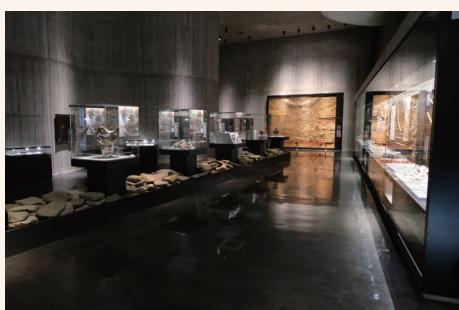
定 員 各日4名程度(小学生以上、保護者除く)

※当日でも空きがあれば受付可。お問い合わせください。



冬休みの自由研究で函館の縄文文化について調べてみよう！

北海道初の国宝「土偶」(中空土偶)をはじめ、縄文時代の生活や交易など、函館の縄文文化にまつわる展示のほか、体験学習室では、8種類の体験メニューを用意しているよ。館内の展示などについて気になることがあつたら、近くのスタッフにたずねてみよう。



12月末・
1月の
休館日

12月26日(金)・29日(月)～31日(水)
 1月1日(木)～3日(土)・5日(月)・
 13日(火)・19日(月)・26日(月)・30日(金)



縄文文化交流センターだより

冬休み号

函館市縄文文化交流センター

住 所
 函館市臼尻町
 551-1
 入館料
 一般：300円
 学生：150円
 市内の小中学生は無料

開館時間
 9:00～16:30
 (11～3月末まで)

休館日
 毎週月曜日・
 每月最終金曜日・
 年末年始
 ※祝日の場合は翌日

電話
 0138-25-2030
 FAX
 0138-25-2033
 e-メール
 jomon-center@
 hjcc.jp.
 ウェブサイト
<http://www.hjcc.jp>

縄文文化交流センターってどんなところ？

函館市縄文文化交流センターは、函館市南茅部地域の白尻町にある、縄文時代専門の博物館です。センターで函館の縄文についてじっくり学んでみませんか。

「縄文の生活」では、縄文の「漁労」「狩猟」「採集」について、「縄文の交易」では、交易品である「漆」「アスファルト」「翡翠」について紹介しています。「縄文の精神」では、「足形付土板」と国宝「土偶」(中空土偶)を展示しています。



展示室2では、縄文の生活について、「漁労」「狩猟」「採集」の3つに分けて紹介しています。



さらに、縄文の交易をテーマに、「漆」「アスファルト」「翡翠」について紹介しています。

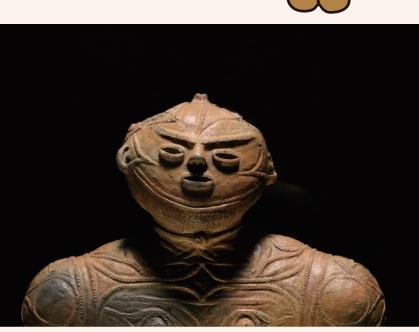


展示室3では、垣ノ島遺跡の「足形付土板」について紹介しています。



最後は展示室4。国宝「土偶」(中空土偶)について学んでみよう。

※2/18(水)までレプリカ展示となります。



函館市縄文文化交流センター
HAKODATE JOMON CULTURE CENTER

〒041-1613 北海道函館市白尻町 551 番地 1
TEL 0138-25-2030 FAX 0138-25-2033 <http://www.hjcc.jp/>

